

国土交通経済（平成22年3月～5月分）の概況

【公共工事受注（4月）】

～このところ弱含んでいる。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成21年1-3月期前年同期比5.8%増加、4-6月期同9.2%増加、7-9月期同8.7%増加の後、10-12月期同8.6%減少、平成22年1-3月期同12.5%減少の後、4月同15.3%減少となった。

【住宅着工（5月）】

～このところ、持ち直しの動きも見られていたものの足元では弱含み。

←新設住宅着工戸数は、総計59,911戸で前年同月比4.6%減少（2ヶ月ぶり）。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成21年1-3月期895千戸、4-6月期768千戸、7-9月期717千戸、10-12月期788千戸、平成22年1-3月期837千戸の後、4月793千戸、5月737千戸となった。

【民間非居住建築物着工（5月）】

～減少幅が縮小している。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成21年1-3月期前年同期比11.3%減少、4-6月期同41.2%減少、7-9月期同42.8%減少、10-12月期同34.8%減少、平成22年1-3月期15.9%減少の後、4月3.6%増加、5月13.1%増加となった。

【貨物輸送（3月～5月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積）は、増加傾向が続いている。鉄道は、コンテナは増加が続いており、車扱は4ヶ月ぶりに減少した。航空は、増加が続いている。

←トラックは、特積が3月前年同月比15.3%増加（5ヶ月連続）、一般が3月同8.9%増加（4ヶ月連続）となった。

←鉄道は、5月前年同月比2.9%増加（5ヶ月連続）、車扱が5月同0.9%減少（4ヶ月ぶり）、コンテナが5月同4.7%増加（5ヶ月連続）となった。

←航空（主要2社）は、4月前年同月比4.6%増加（4ヶ月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加が続いている。航空は、輸出は増加傾向が続いており、輸入は増加が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が5月前年同月比32.4%増加（6ヶ月連続）、輸入は5月同34.1%増加（5ヶ月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が5月前年同月比31.3%増加（7ヶ月連続）、輸入が5月同31.4%増加（6ヶ月連続）となった。

【旅客輸送（3月・4月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは減少傾向が続いており、民鉄は12ヶ月ぶりに増加した。航空は、2ヶ月ぶりに増加した。

←鉄道は、JRが3月前年同月比0.5%減少（17ヶ月連続）、民鉄は3月同0.5%増加（12ヶ月ぶり）となった。

←航空（9社）は、4月前年同月比3.8%増加（2ヶ月ぶり）、幹線が4月同4.0%増加（3ヶ月連続）、ローカル線は4月同3.6%増加（2ヶ月ぶり）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～2ヶ月ぶりに減少した。

←4月前年同月比6.6%減少（2ヶ月ぶり）となった。

【観光（4月・5月）】

～出国日本人数は増加が続いている。訪日外客数は増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、5月前年同月比24.0%増加（3ヶ月連続）、訪日外客数は、5月同48.6%増加（7ヶ月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は17ヶ月ぶりに増加し、海外は2ヶ月連続で増加した。

←主要63社の取扱額は、国内旅行が4月前年同月比0.7%増加（17ヶ月ぶり）、海外旅行が4月同1.7%増加（2ヶ月連続）となった。